ボーリング柱状図

調　査　名　京都御池中学校・複合施設整備等事業に伴う地質調査

事業・工事名

ボーリングNo. KT151762003

シートNo. 15-176-2-5-3

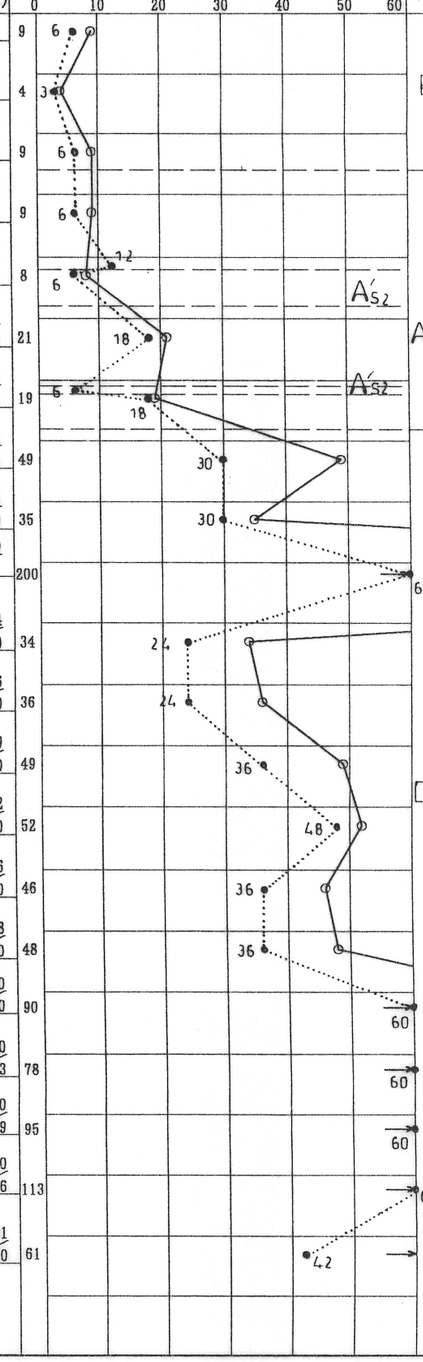
ボーリング名	No.3	調査位置	京都市中京区御池通富小路西入東八幡町５７９	北緯	35° 0’ 28.8”
発注機関	京都市都市計画局公共建築部企画設計課	調査期間	平成 15年 8月 6日 ～ 15年 8月 11日	東経	135° 46’ 3.6”
調査業者名		主任技師	現場代理人 / コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	KBM +0.227m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	20.50m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機: KANO KR-50HCW-2 / エンジン: ヤンマー NFAD - 8 / ハンマー落下用具: 自動落下 / ポンプ: KANO V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	含水比(○:大 △:中 ×:小)	孔内水位(m)／測定月日
			0.15								
	-0.57	0.80	0.80		盛土	茶褐			粘土混砂礫 φ2～40mm礫混入 瓦片、ＣＬｶﾞﾗ等混入 粘土分多い	×	
1	-1.17	0.60	1.40		盛土	茶褐灰			含水中 φ2～20mm礫混入 炭ｶﾞﾗ多い 暗青灰色混る	△	
2	-2.37	1.20	2.60		盛土	暗灰			粘土混砂礫 含水小 φ2～30mm礫混入 少量の瓦片等混入 粘土分多く全体に緩い	×	
3					砂礫	暗褐～茶褐			φ2～15mm礫主体 含水小 maxφ30mm 亜角礫主体 ﾏﾄﾘｯｸｽは中粗砂 4m付近より酸化状を呈す 全体に緩い	×	
4	-3.97	1.60	4.20		粘土混砂	茶褐			細中砂主体 含水中 薄層に暗青灰色の粘土挟む 礫混入	△	8/7 4.90
5	-4.57	0.60	4.80		砂礫	褐～暗褐			φ2～20mm礫主体 含水中 maxφ40mm 亜角礫主体 ﾏﾄﾘｯｸｽは中粗砂 6.1～6.25m間細砂挟む 6.7m付近少量の逸泥あり 全体に少し緩い	△	
6	-6.57	2.00	6.80								
7					砂礫	暗褐～暗黄褐			φ2～20mm礫主体 含水中～大 maxφ40mm 亜角礫主体 ﾏﾄﾘｯｸｽは中粗砂 全体に若干の粘土分含有 全体に締まっている～良く締まっている	△	
8											
9	-9.57	3.00	9.80							○	
10					粘土混砂礫	暗黄褐			φ2～20mm礫主体 含水中～大 maxφ40mm 亜角礫主体 ﾏﾄﾘｯｸｽは中粗砂 部分的に少量の逸泥あり 全体に礫間粘土分混る 全体に締まっている～良く締まっている	△	
11										○	
12											
13										○	
14											
15	-15.27	5.70	15.50							○	
16					粘土混砂礫	暗黄褐			φ2～20mm礫主体 含水中～大 maxφ60mm 亜角礫主体 ﾏﾄﾘｯｸｽは中粗砂 全体に粘土分含有し上層部よりやや多い 16m以深礫分やや多くなる 全体に非常に良く締まっている	○	
17											
18										○	
19											
20	-20.27	5.00	20.50							○	
21											

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	打撃回数
0.15				4/30	9
0.45	1	1/8	2/12	4/30	4
1.15					
1.45	3	2	4	9/30	9
2.15					
2.45	4	2	3	9/30	9
3.15					
3.45	3	2	3	8/30	8
4.15					
4.45	7	7	7	21/30	21
5.15					
5.45	3	7	9	19/30	19
6.15					
6.45	11	16	22	49/30	49
7.15					
7.45	12	10	13	35/30	35
8.15					
8.45	33/5	27/4		60/9	200
9.15					
9.24	9	13	12	34/30	34
10.15					
10.45	9	11	16	36/30	36
11.15					
11.45	17	19	13	49/30	49
12.15					
12.45	17	17	18	52/30	52
13.15					
13.45	15	15	16	46/30	46
14.15					
14.45	14	15	19	48/30	48
15.15					
15.45	28	32		60/20	90
16.15					
16.35	27	25	8/3	60/23	78
17.15					
17.38	31	16/5	13/4	60/19	95
18.15					
18.34	36	24/6		60/16	113
19.15					
19.31	23	18	20	61/30	61
20.15					
20.45					

凡例　N値　実測N値(回)　修正N値(回)



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
日	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
0.15	1	
0.45		
1.15	2	
1.45		
2.15	3	
2.45		
3.15	4	
3.45		
4.15	5	
4.45		
5.15	6	
5.45		
6.15	7	
6.45		
7.15	8	
7.45		
8.15	9	
8.45		
9.15	10	
9.24		
10.15	11	
10.45		
11.15	12	
11.45		
12.15	13	
12.45		
13.15	14	
13.45		
14.15	15	
14.45		
15.15	16	
15.45		
16.15	17	
16.35		
17.15	18	
17.38		
18.15	19	
18.34		
19.15	20	
19.31		
20.15	21	
20.45		

室内試験（　）	掘進月日
	8/7
	8/8